

一茶ゆかりの里四季の俳句会 (令和三年一〜三月分)

選者 高山俳壇 松本孝夫 先生

特選天 春耕や足腰きたへ脳鍛へ 群馬県 仙田美名代

老いると心や体が弱くなる。心身を清め農業に勤しむことは、長生きの秘訣になる。

特選地 神官の袂い詞や春立ちぬ 群馬県 宮崎美智子

コロナ禍により日常生活が困難である。毎日の暮らしが良くなりますようにと、神様をお願い申し上げます。

特選人 免許証お返しすませ年送る 群馬県 竹渕秋生

日常の行動に必要な愛車の運転を事故防止の為にやめる。自分の身体(進退)については本人が気付かなければならない。

入選 討死の千人塚や霜柱 愛媛県 河本坦

入選 欠席と決めて安らぐ年の暮 長野市 浦野スミ子

入選 喉ならし猫が摩り寄る春キツチン 群馬県 竹渕洋子

入選 一茶庵杏の花に傳かれ 群馬県 町田宏

入選 妻惚ぶ四十九日や寒見舞い 群馬県 山口岩美

入選 姿なくチェーンソーの音山笑う 群馬県 竹渕千恵子

入選 見落とした文読み直す冬の夜 群馬県 相川芳夫